

トクヤマ キュアグレース

【禁忌・禁止】

本品又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1) 形状

本品は下記成分より構成される。

構成目	性状	成分
粉末	粉末	MMA-EMA共重合体/BPO その他
液	液	MMA その他

- ・粉末の色調：A1、A2、A3、ピンク、ライプピンク、クリア
- ・付属品：粉末計量カップ（「粉末」に付属）、スポイト（「液」に付属）
- ・別売：ラバーカップ（No.2）、スパチュラ（No.001）、毛筆（No.12）、ダッペングラス（6穴皿）、ダッペングラスラバー

2) 原理

本品は粉末と液を混和することで化学重合により硬化する。

- * （なお、室温（23℃）での硬化時間については以下の通り。）
- | | | |
|------|------|------------|
| 硬化時間 | 5分以内 | （試験方法：自社法） |
|------|------|------------|

【使用目的又は効果】

暫間インレー、クラウン、ブリッジ、個歯トレー等の作製、義歯床の修理等に用いる。

【使用方法等】

1) 混和法

- ①所定量の粉末を付属の粉末計量カップを用いて計量します。次いで所定量の液を付属のスポイトを用いてラバーカップ等に量り取り、粉末を加え、スパチュラ等で素早く10～15秒間混和します。
 - 標準粉液比は、粉末2gに対して液1mLです。（本品専用の粉末計量カップ2目盛の粉末に対してスポイト刻印1の液です。）
- ②液1mLに対して粉末は1.5～2.0gの範囲で調整可能です。
- ③混和物が適当な粘度になった時点で目的部に盛り付けます。
- ④混和終了後、約1分30秒で硬化が始まるので、それまでに全ての操作を完了させます。
- ⑤硬化後、通法に従い形態修正、仕上げ研磨を行います。

2) 筆積法

- ①適量の粉末と液をダッペングラス等にそれぞれ取り分けま
- ②毛筆等の筆先に液をつけ、次いで粉末につけることで、液と粉末は球状の混合物となって筆先に吸着します。
- ③筆先の混合物を目的部に盛り付けます。
- ④目的とする形状になるまで、②～③の操作を繰り返します。
- ⑤硬化後、通法に従い形態修正、仕上げ研磨を行います。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 1) 液は揮発性であるため、使用後、速やかに蓋を閉めること。
- 2) ラバーカップ等に小分けした粉末と液は、元の容器に戻さないこと。
- 3) 筆積みする際は、粉末と液は必ずダッペングラス等に一旦取り出してから使用すること。汚染を防ぐため、本品の容器内に筆を直接漬けないこと。
- 4) 取り出した粉末と液は速やかに使用し、長時間放置しないこと。

- 5) 口腔内で用いる場合、本品の混合物は重合する過程において発熱を伴うことから、著しい温度上昇を感じた場合には速やかに口腔外に取り外し、火傷や歯髄への悪影響等を起こさないように十分注意すること。
- 6) 完成した硬化体は水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから口腔内に装着すること。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ・液は可燃性なので、火気の近くで使用しないこと。
- ・本品を使用する際は、適切な換気（1時間当たり数回の換気）を行うこと。
- ・包装または容器が破損していた場合は、使用しないこと。
- ・他の材料との混用は避けること。また、本品の入った容器や使用する器具等に他の材料が混入しないように注意すること。
- ・使用後は、粉末、液ともに必ず蓋をよく締めて保管すること。特に液は揮発性が高いので、蓋を確実に締めて保管すること。
- ・開封後はできるだけ速やかに使用すること。
- ・感染防止のため、ラバーカップ、スパチュラ、筆等は清浄なものを使用すること。また使用後はアルコール洗浄によって、消毒と同時に筆先等の付着物を除去すること。
- ・本品を廃棄する場合は、粉末と液を混和して硬化体にしてから、容器とともに産業廃棄物として廃棄すること。ただし、一度に大量の粉末と液を混ぜると高温になるので注意すること。
- ・筆積み操作後、残った粉末、液は容器に戻さず、必ず廃棄すること。
- ・本品の硬化体を研削、研磨する際には、局所集塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ・本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・本品は、歯科医療有資格者以外の人は使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ・本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者／術者においては、直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせる／受けること。
- ・本品は、メタクリレート系モノマーを含んでいます。これらは接触アレルギーとして知られているので、取り扱いに注意すること。特に未硬化物との接触は最小限に抑えること。
- ・本品を使用する際は、必ず医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡等を着用し、目や皮膚、さらには衣類に付着しないよう十分注意すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本品の直接的接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本品が付着した場合は直ちに手袋を捨て、石鹸を使用し流水で手を十分洗浄すること。
- ・本品が患者の目や皮膚、あるいは衣類に付着しないような措置を講ずること。
- ・本品が、万一目に入った場合は、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせる／受けること。
- ・本品を口腔内で使用する場合は、口腔粘膜にはなるべく付着させないこと。また、口腔内作業完了後は、直ちに口腔内を十分洗浄すること（十分に洗口させること）。
- ・本品が気道に入らないよう十分注意すること。本品にはX線造影性がないので、気道に入ると除去が困難になります。万一、余剰レジンが気道あるいは食道へ流れ込んだ場合は、

ご使用前に本書の
使用上の注意をよく
お読み下さい。

直ちに専門医の診断・処置を受けさせること。

- ・本品が皮膚に付着した場合は、直ちに石鹼を使用し流水で十分洗淨すること。衣類に付着した場合は、直ちにアルコール（綿球）で十分拭き取ること。

3) 不具合・有害事象

本品の使用に伴い、発疹・湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が発生することがあります。

4) その他の注意

本書の記載内容は、作成／改訂時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、新しい知見により改訂することがあります。

【保管方法及び有効期間等】


[保管方法]

- ・本品は、火気、高温、多湿、直射日光を避けて、0～25℃で保管すること。
- ・同一保管場所に大量に保管しないこと。また、使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・歯科医療従事者以外の人が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本品は包装に記載の使用期限※までに使用すること。

[記載の使用期限は自己認証（当社データ）による。]

※（例 ○○○○-○○ は
使用期限○○○○年○○月 を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売／製造 株式会社トクヤマデンタル
住所 〒314-0255茨城県神栖市砂山26
電話番号 (フリーダイヤル) 0120-54-1182